

海津新菜様

2016.12.24

我孫子市議会も市民ファーストに！

早速ですが、我孫子市議会の貴方の発言に注目しています。
総務企画常任委員会における議案第一号、第二号に対する鋭い質問と反対の意思表示、また最終日の議案第一号、議案第二号に対する反対討論はいちいちもつともであり、おっしゃるように「市民ファースト」の立場から支持したいと思います。
その後行われた採決に於いても孤立を恐れず反対されましたことも評価に値することです。

是非、今後とも市政の問題に正面から取り組んでいただきたいと思います。

さて、市民ファーストの市政をつくるには、市民から選出された市議会を「市民ファースト」にすることが大切です。

ご存知のように長年私は仲間の方々と市議会のチェックをやっているのですが、昨年の12月議会から市議会の市民に対する姿勢の後退が始まっているのは忌々しきことです。

それは先ず、従来であれば市議会の開会日の一週間前の議運の翌日には市政報告、議案が公開され、情報公開室やネットで内容を確認できたのですが、昨年12月以降いずれも開会日の開会以降にしか公表されなくなっていることです。陳情請願の締め切りが開会日の五時ですから、これでは、今議会に提出された議案第一号や第二号のような問題議案に対して市民は、陳情や請願などの意思表示が全く封じられてしまっています。

是非海津さんの行動によって市議会をもとのあるべき姿に戻していただきたいと思います。

また、今議会に千葉県市民オンブズマン会議から陳情第二号が提出されていましたがね。

しかし、この陳情に対する我孫子市議会の対応は全く不透明なものです。

先ず、この陳情の内容は公開室でもネットでも公開されていません。

また、この陳情の審査付託先は決められていませんでした。

一体この陳情はどうなったのでしょうか？

なぜ、委員会や本会議で公明正大な議論が行われないのでしょうか？

「市民ファースト」の立場に立つ海津さんに正していただければ幸いです。